

# 慢性膵炎 治療

- ① 禁酒 → 断酒（脂質の過剰摂取や飲酒により腹痛発作が誘発されるため）
- ② 禁煙（膵石灰化リスクあり）
- ③ 脂肪制限
  - ① 代償期には脂肪1日量30g以下  
1回量10g以下
  - ② 非代償期には過度に制限せず1日40～60g以上  
また消化吸収障害や糖尿病の治療が必要となる。低血糖にも注意。
- ④ 疼痛コントロール NSAIDsが第一選択
- ⑤ 薬物療法
  - ① リパクレオン 膵酵素の分泌低下による下痢・腹痛に効果あり。  
ブタの膵臓からパンクレアチンを抽出したもの。  
慢性膵炎、膵のう胞、膵線維症、膵切除後
  - ② フォイパン 急性増悪期に使用  
セリンプロテアーゼ阻害剤（タンパク分解を阻害し、炎症を抑制する）  
肝・腎・膵の線維化を抑制する。  
アナフラキシーショックやアレルギー過敏症に注意。
  - ③ 抗コリン（ブスコパン）  
迷走神経を介する膵外分泌刺激を抑制。  
急性増悪期に使用。
  - ④ COMT阻害薬（コスパノン）  
オッデイ括約筋の緊張を除く。
  - ⑤ H2ブロッカー、PPI。  
胃酸が多いと膵酵素を活性化する。
  - ⑥ 柴胡桂枝湯
- ⑥ 内視鏡治療
  - ① ESWL（破碎）
  - ② 内視鏡的膵石除去術
  - ③ ERCP+ステント留置（膵管・胆管の狭窄部位に）
- ⑦ 外科的治療
  - ① 膵管ドレナージ術  
拡張した膵管を切開して腸管と吻合し、膵液を腸管に流して膵管内圧を下げる。
  - ② 膵切除術  
膵石や膵の腫大などの病変部を外科的に切除。